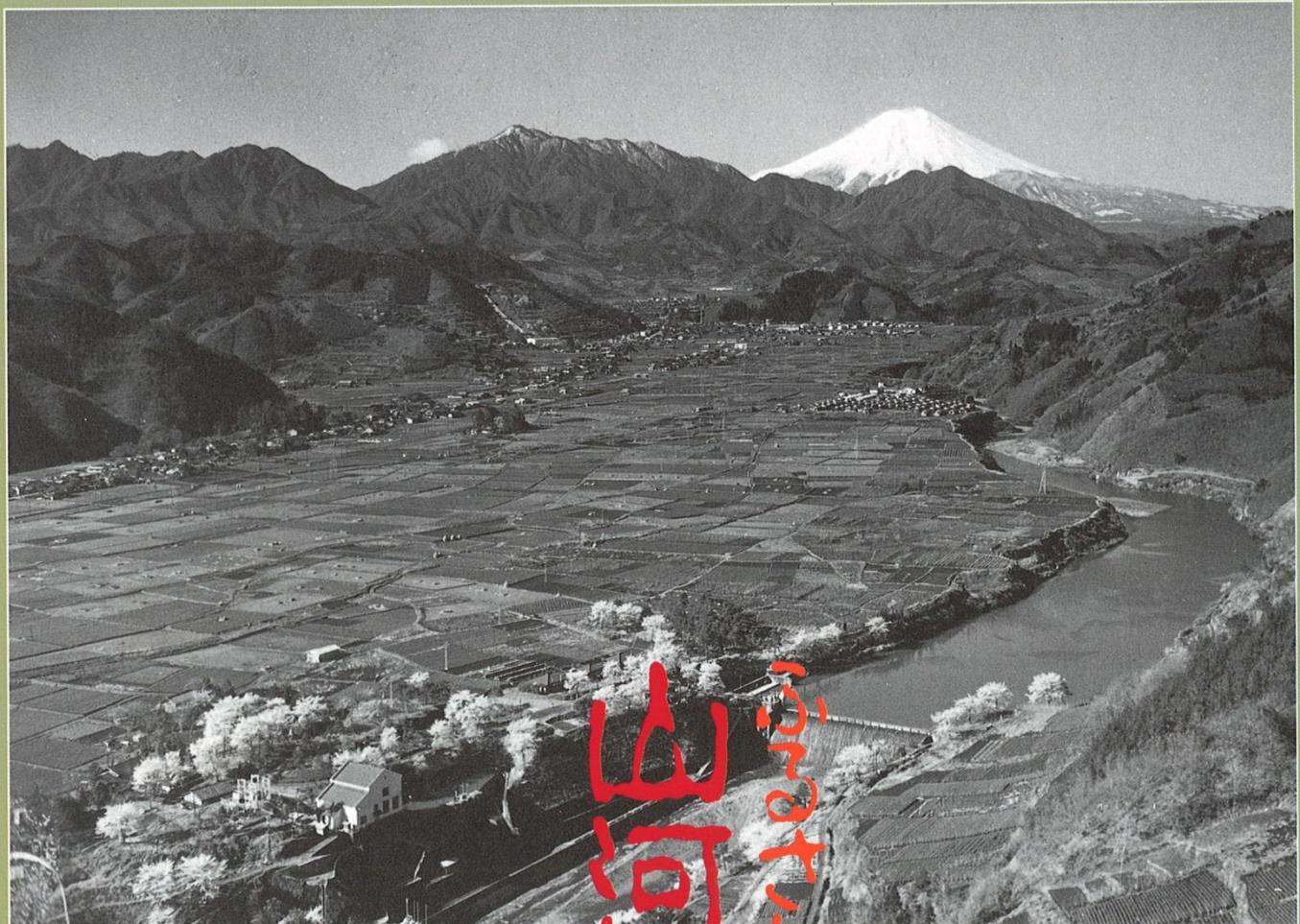
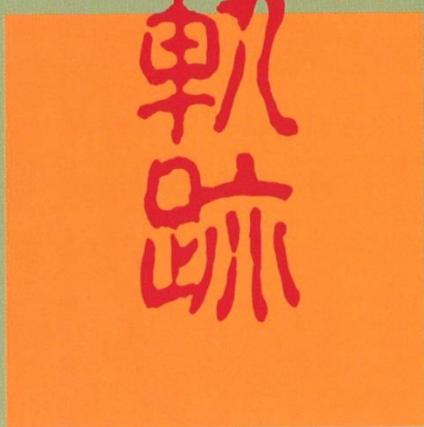


HISTORY OF TSURU



昭和30年代の眺め

山河の軌跡
と一都留



神の山にひかれて

数十年も昔から火を噴いていた富士山。

その富士のふもとに人々が住み始めたのは、

今から三万年以上も前のことといわれてい

ます。現在の都留市内にある一杯塗遺跡が、

そのことを伝えています。富士のふもとに

はいくつかの集落ができ、やがて富士山の

噴火が納まるとき、人々はそこに定住するよ

うになりました。

都留という郡名のいわれは、「残簡風土記」

という書物に、「富士の裾野が葛（くず）と

いう植物のツルのように長く伸びていて、

その山麓の台地にあるところ」と書かれて

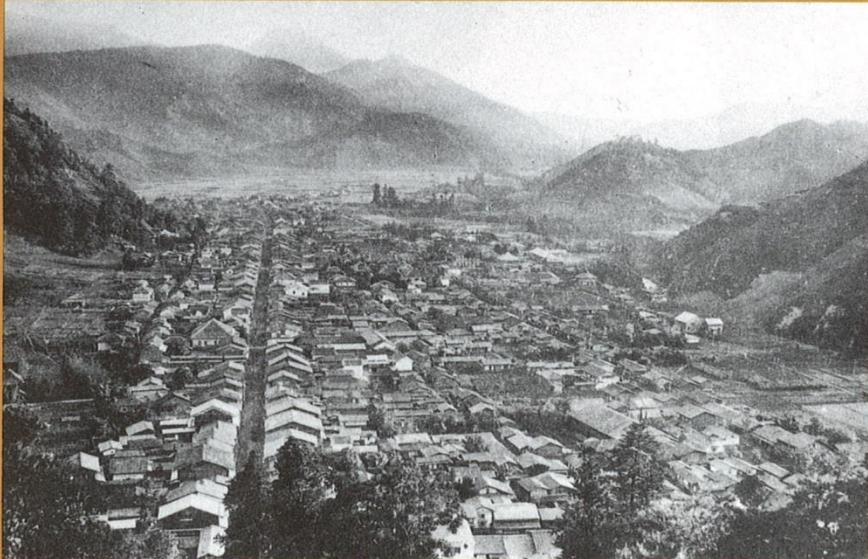
いたことによるそうです。

小山田氏以来の城下町

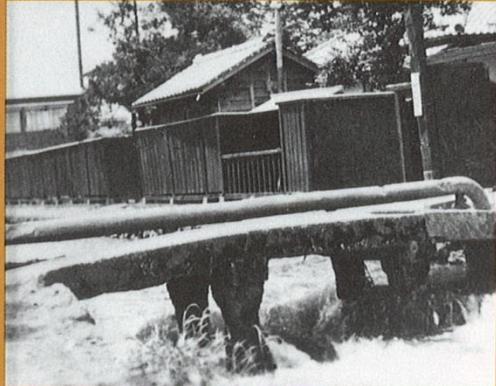
都留市は、中世から近世にかけて目覚ましい発展を遂げました。一五三三年（天文元年）、郡内全領域を支配していた小山田越中守信有が、それまで住んでいた中津森の館を火災で消失したため谷村へ住居を移したのが、城下町として栄えることとなる始まりでした。谷村は交通の便も良く、軍事的な拠点としても地の利のある地域でした。その後二代五十五年にわたって、谷

村は小山田氏の城下町として栄えたのです。その後、北条氏や徳川氏などによる目まぐるしい領主の交替がありました。一七二四年（享保九年）甲斐の国は一円天領化され、甲府勤番と三部代官の支配下におかれることとなり、谷村は石和代官所の出張陣屋となり、郡内の政治を司ることになったのです。

写真で、ぶり返るふるうこと



明治末期の街並



大正時代に撮影された石橋（市文化財）



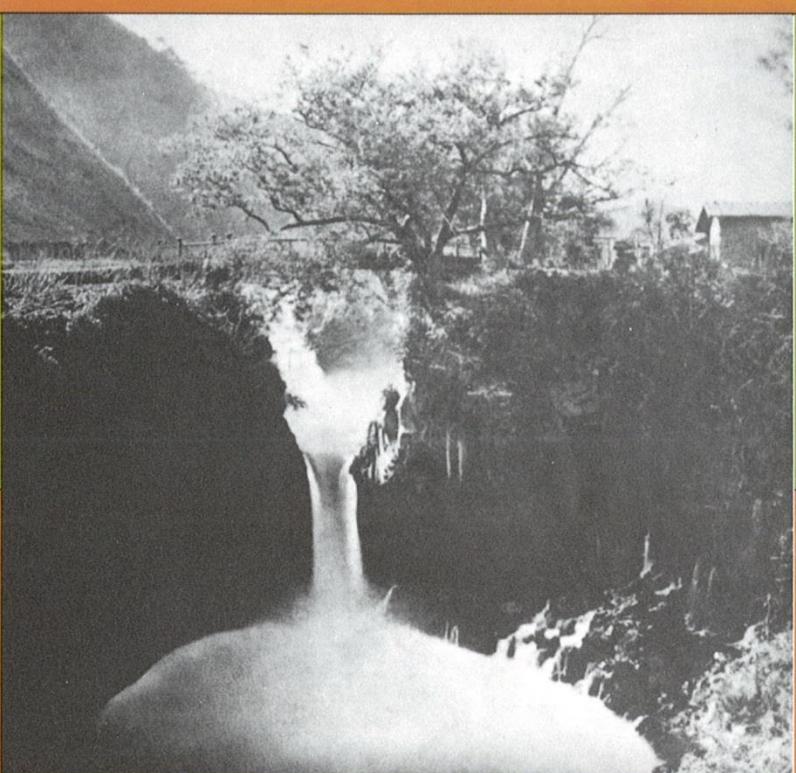
明治末期の街角

都留市四十年のあゆみ

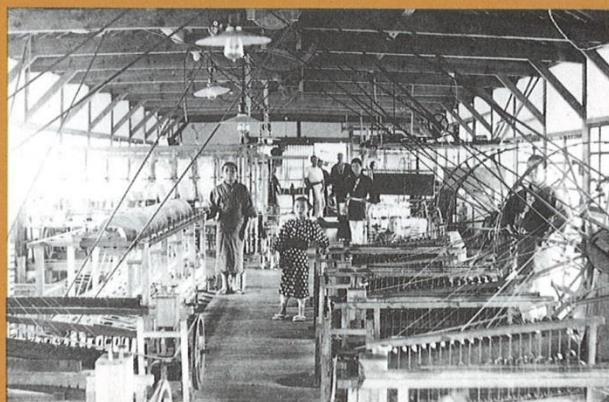
37	36	35	34	33	32	31	30	29
10月 9月 8月	11月 4月 ★ ●	12月 4月 ★ ●	11月 朝日馬場 尾咲原遺跡発掘	11月 皇太子結婚式	11月 都留支局合同厅舎完成	11月 都留土木出張所竣工式	11月 第一回市民大運動会開催	4月 都留市制施行（一町四カ村合併）
宝鉱山閉山	都留市商工大学開校	カラーテレビ本放送開始	南極観測隊、昭和基地に上陸	都留地方検察庁都留支部、甲府地方法務局	都留支局合同厅舎完成	都留市体育協会発足	5月 都留市議会開催	4月 都留市体育協会発足
交通安全部宣言を決議	米大統領選で民主党のケネディ当選	大水道（第一期）拡張工事完成	ソ連、人工衛星打ち上げに成功	第一回市民大運動会開催	第一回市民大運動会開催	都留短期大学設置許可	5月 都留市議会開催	5月 都留市議会開催
山梨福祉事業会の精神薄弱者施設「宝山寮」	都留自動車教習所事業開始	第一回都留市商業祭実施	アジア競技大会、東京で開催	甲府地方（家庭）裁判所都留支部厅舎完成	アシア競技大会、東京で開催	都留電報電話新厅舎開局	6月 都留市連合婦人会結成	6月 都留市連合婦人会結成
			第一回市民大運動会開催	7月 鍛冶屋坂道路完成	7月 鍛冶屋坂道路完成	都留市立図書館設置	6月 初代都留市長選挙執行 小林治郎当選	6月 初代都留市長選挙執行 小林治郎当選
			第一回市民大運動会開催	8月 ごみ焼却場完成	8月 ごみ焼却場完成	都留市民歌制定	7月 第一回都留市芸術祭開催	7月 第一回都留市芸術祭開催
			第一回市民大運動会開催	9月 日本全国に加盟	9月 日本全国に加盟	都留短期大学開校	8月 第一回都留市制祭	8月 第一回都留市制祭
			第一回市民大運動会開催	10月 都留市文化協会発足	10月 都留市文化協会発足	都留市立図書館設置	9月 市立図書館設置	9月 市立図書館設置
			第一回市民大運動会開催	11月 第一回市民大運動会開催	11月 第一回市民大運動会開催	市境変更に関する住民投票実施	10月 第一回都留市芸術祭開催	10月 第一回都留市芸術祭開催
			第一回市民大運動会開催	12月 谷村織物工業協同組合設立	12月 谷村織物工業協同組合設立	開票の結果、分市は不成立と決定	11月 印 国内の出来事	11月 印 国内の出来事
			第一回市民大運動会開催	1月 国民健康保険事業導入	1月 国民健康保険事業導入	都留市立図書館設置	12月 第一回都留市芸術祭開催	12月 第一回都留市芸術祭開催
			第一回市民大運動会開催	2月 日本全国に加盟	2月 日本全国に加盟	都留市立図書館設置	1月 印 世界の出来事	1月 印 世界の出来事
			第一回市民大運動会開催	3月 第一回都留市芸術祭開催	3月 第一回都留市芸術祭開催	都留市立図書館設置	2月 印 国内の出来事	2月 印 国内の出来事
			第一回市民大運動会開催	4月 都留市立図書館設置	4月 都留市立図書館設置	都留市立図書館設置	3月 印 世界の出来事	3月 印 世界の出来事
			第一回市民大運動会開催	5月 都留市立図書館設置	5月 都留市立図書館設置	都留市立図書館設置	4月 印 国内の出来事	4月 印 国内の出来事
			第一回市民大運動会開催	6月 都留市立図書館設置	6月 都留市立図書館設置	都留市立図書館設置	5月 印 世界の出来事	5月 印 世界の出来事
			第一回市民大運動会開催	7月 都留市立図書館設置	7月 都留市立図書館設置	都留市立図書館設置	6月 印 世界の出来事	6月 印 世界の出来事
			第一回市民大運動会開催	8月 都留市立図書館設置	8月 都留市立図書館設置	都留市立図書館設置	7月 印 世界の出来事	7月 印 世界の出来事
			第一回市民大運動会開催	9月 都留市立図書館設置	9月 都留市立図書館設置	都留市立図書館設置	8月 印 世界の出来事	8月 印 世界の出来事
			第一回市民大運動会開催	10月 都留市立図書館設置	10月 都留市立図書館設置	都留市立図書館設置	9月 印 世界の出来事	9月 印 世界の出来事
			第一回市民大運動会開催	11月 都留市立図書館設置	11月 都留市立図書館設置	都留市立図書館設置	10月 印 世界の出来事	10月 印 世界の出来事
			第一回市民大運動会開催	12月 都留市立図書館設置	12月 都留市立図書館設置	都留市立図書館設置	11月 印 世界の出来事	11月 印 世界の出来事
			第一回市民大運動会開催	1月 都留市立図書館設置	1月 都留市立図書館設置	都留市立図書館設置	12月 印 世界の出来事	12月 印 世界の出来事

甲斐絹の榮え

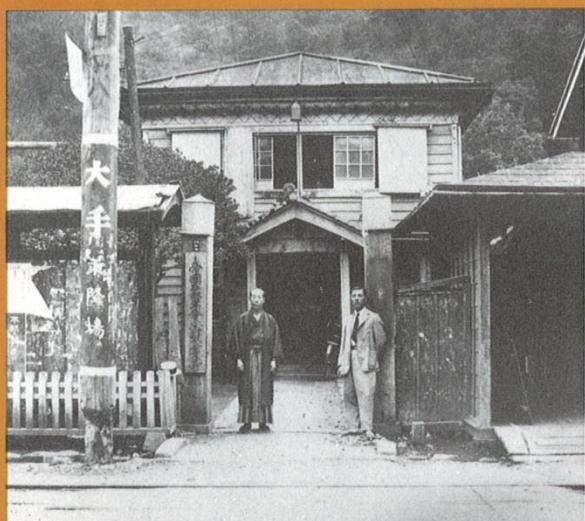
江戸時代には、郡内一帯では甲斐絹が重要な特産品となりました。この織物を谷村の地に繁栄させたのは領主秋元泰朝でした。泰朝は桂川をせき止め谷村用水をつくつて水田の開発をする一方、副業として桑を植え蚕を飼わせて収穫した繭を生糸にして絹織物をつくらせたのです。大消費地であった江戸に近かつたせいもあり、この地の絹織物は大いに栄えました。



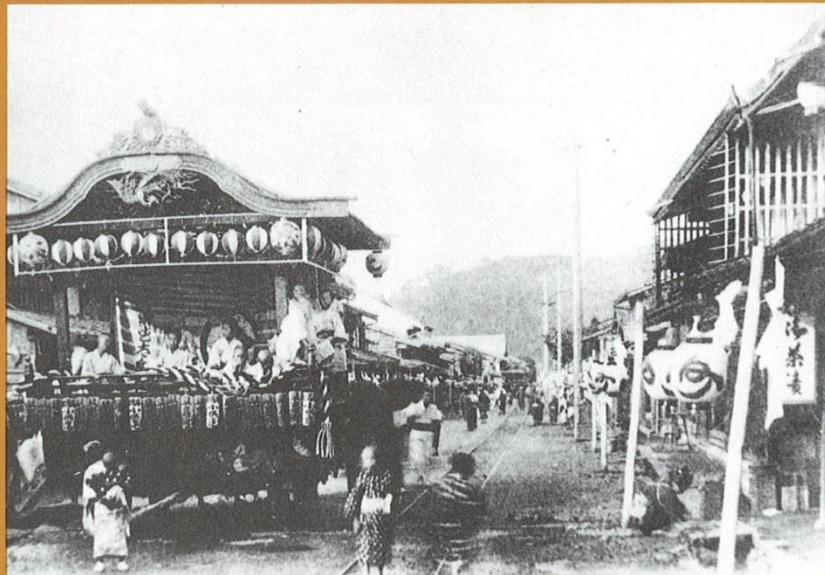
田原の滝



新式の燃糸機(大正4年)



谷村町役場(大正末期)



早馬町内を行く屋台(大正10年)

47	46	45	44	43	42	41	40	39	38
3月 ●	10月 3月 ● ● 12月 9月	3月 2月 ★ ● ● 11月 10月 8月	3月 3月 10月 10月 8月	3月 5月 6月 6月 3月	3月 6月 6月 6月 3月	3月 5月 6月 6月 3月	3月 4月 6月 6月 3月	3月 3月 ● ● 4月 3月	3月 3月 ● ● 4月 3月
東部養護老人ホーム、一部事務組合設立	第一回都留市健康まつり開催	都市計画街路天神通り線竣工	都留警察署下谷新明町へ新築移転	財団法人都留市開発公社発足	都留市民憲章制定	第一回都留市青年議会開催	都留市消防署救急業務開始	米軍機 北ベトナムのドンホイを爆撃、北爆	キュー・バ危機 完成
老人ホームは上野原町へ設置	第一次林業構造改善事業計画	アボット11号月面着陸	小笠原諸島返還	消防本部を消防署へ移転	川端康成にノーベル文学賞	中央道大月～河口湖間完成供用開始	都留市スポーツ銀行設立	東海道新幹線開通	都留職業訓練所完成
沖縄返還協定調印	日本的人工衛星打ち上げ成功	アボット11号月面着陸	都留市スポーツ銀行設立	都留市消防署救急業務開始	大月都留衛生組合「桂川衛生センター」完成	第一回老人福祉大会開催	都留市駅発足祝賀会	二棟の一部を焼失	都留市民会館完成
団体営土地改良事業完成	(川茂・田野倉・厚原)	第一回都留市老人福祉大会開催	都留市老人福祉大会開催	財団法人都留市開発公社発足	川端康成にノーベル文学賞	第一回都留市青年議会開催	谷村第三小学校を都留文科大学附属小学校に	家庭教育学級開設	ケネディ大統領暗殺
（川茂・田野倉・厚原）				事務改善のため電算機導入	大月都留衛生組合「桂川衛生センター」完成	都留市消防署救急業務開始	校名変更	都留市消防厅舎完成	東京オリンピック開催
				東名高速道路全通	都留市スポーツ銀行設立	第一回老人福祉大会開催	火葬場完成	谷村高等学校不慮の火災により第一棟及び第二棟の一部を焼失	都留文科学園完成
				アボット11号月面着陸	小笠原諸島返還	都留市消防署救急業務開始	火葬場完成	東海道新幹線開通	都留文科学園設置
				第一回都留市老人福祉大会開催	都留市スポーツ銀行設立	第一回老人福祉大会開催	火葬場完成	二棟の一部を焼失	都留文科学園設置
				地区森林組合を合併し、都留市森林組合発足	都留市老人福祉大会開催	都留市消防署救急業務開始	火葬場完成	東海道新幹線開通	都留文科学園設置
				県立都留技能専門学校が小形山大原地区へ新築移転	第一回都留市老人福祉大会開催	第一回老人福祉大会開催	火葬場完成	二棟の一部を焼失	都留文科学園設置
				日本的人工衛星打ち上げ成功	第一回都留市老人福祉大会開催	第一回老人福祉大会開催	火葬場完成	東海道新幹線開通	都留文科学園設置
				大阪で万国博覧会開催	第一回都留市老人福祉大会開催	第一回老人福祉大会開催	火葬場完成	二棟の一部を焼失	都留文科学園設置
					第一回都留市老人福祉大会開催	第一回老人福祉大会開催	火葬場完成	東海道新幹線開通	都留文科学園設置

都留市の誕生

都留市が誕生したのは一九五四年（昭和二十九年）四月二十九日のことです。前年施行された町村合併促進法に基づいてのことでした。都留市に合併した町村は旧谷村、旧宝村、旧木生村、旧盛里村、旧東桂村の一町四カ村でした。

いわれのある蔓の名や、この地にたくさんの生息したといわれている長寿の鳥、鶴の名にあやかって、都留の文字をあてたといわれています。

新市の方向性

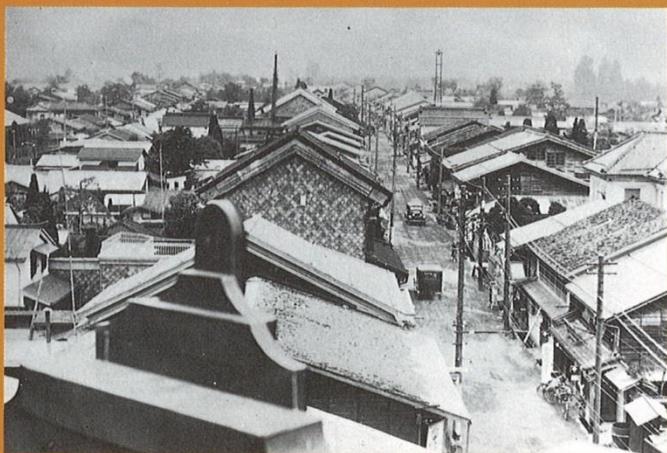
合併当時の市の在り方は、地場産業としての甲斐絹の織り物を中心に、精密機械などの工場誘致を行い、活氣のある産業都市を形成することと、優れた環境を生かしたこと。この姿勢は現在に至るまで貫かれていました。この姿勢は現在に至るまで貫かれています。

一九六〇年（昭和三十五年）には、文教

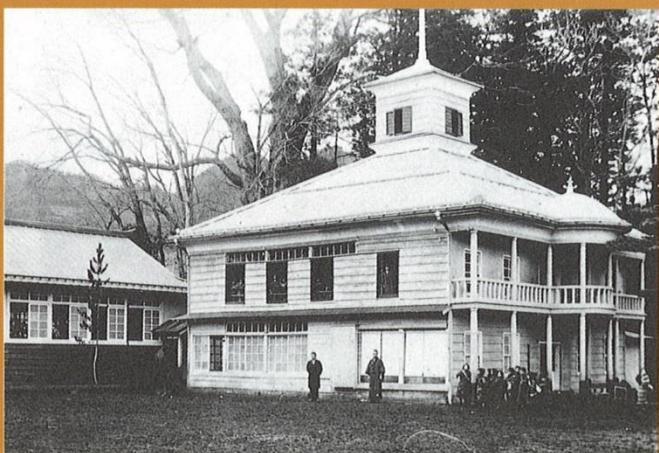
都市を目指して設置された市立都留短期大学が四年生の都留文科大学へと昇格し、全国各地からたくさんの方たちがやって来るようになりました。

中央自動車道開通

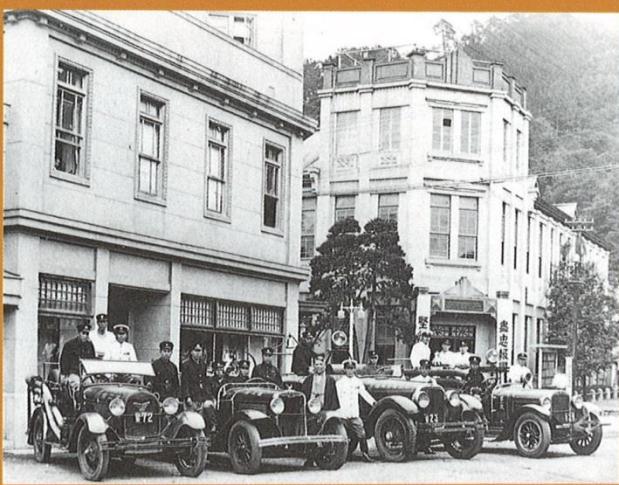
やがて一九六九年（昭和四十四年）には中央自動車道が開通し、東京が驚くほど近くになりました。そのことにより都留市は首都圏となり、ますます新しい文化が入ってくるようになりました。



役場より上谷中心街を望む(昭和初期)



尾県小学校(昭和初期)



谷村消防組第十部の出初式(昭和13年)



富士軌道会社・柳田橋乗降場(大正末期)

55	54	53	52	51	50	49	48	5月
3月 ★ ●	3月 ★ ●	3月 ●	3月 ●	4月 ●	4月 ●	4月 ●	4月 ●	5月
10月 福祉のまちづくり推進事業開始	3月 第二次都留市長期総合計画策定(54~60)	3月 世界軍縮会議	3月 農村環境改善センター完成	12月 農村総合整備モデル事業着手	10月 ロッキード事件明るみに出る	10月 米宇宙船火星に軟着陸	10月 米ソ宇宙船ドッキング成功。	都留市甲州織物求評会開催
都留市内ゴルフ場第二号として、中央都留力	市の中平和友好条約成立 成田空港開業	市の中平和友好条約成立 成田空港開業	北富士周辺障害防止対策事業着手	第一期(上谷地区)住居表示実施	大原工業団地整備事業完成	ベトナム戦争終結。国際婦人年	ベトナム戦争終結。国際婦人年	沖縄国際海洋博開催
都留市内ゴルフ場第二号として、中央都留力	市の中平和友好条約成立 成田空港開業	市の中平和友好条約成立 成田空港開業	王選手本墨打世界新記録	王選手本墨打世界新記録	王選手本墨打世界新記録	第一次石油危機(オイルショック)	第一次石油危機(オイルショック)	冬季オリンピック札幌大会開催
都留市内ゴルフ場第二号として、中央都留力	市の中平和友好条約成立 成田空港開業	市の中平和友好条約成立 成田空港開業	農業環境改善セントラル完成	農業環境改善セントラル完成	農業環境改善セントラル完成	都吉遺跡復元工事完成	都吉遺跡復元工事完成	都吉遺跡復元工事完成
都留市内ゴルフ場第二号として、中央都留力	市の中平和友好条約成立 成田空港開業	市の中平和友好条約成立 成田空港開業	農業環境改善セントラル暫定措置法成立	農業環境改善セントラル暫定措置法成立	農業環境改善セントラル暫定措置法成立	市民グラウンド球技場完成	市民グラウンド球技場完成	市民グラウンド球技場完成
都留市内ゴルフ場第二号として、中央都留力	市の中平和友好条約成立 成田空港開業	市の中平和友好条約成立 成田空港開業	バナマ運河返還条約	バナマ運河返還条約	バナマ運河返還条約	都留市企画推進局設置	都留市企画推進局設置	都留市企画推進局設置
都留市内ゴルフ場第二号として、中央都留力	市の中平和友好条約成立 成田空港開業	市の中平和友好条約成立 成田空港開業	サッチャー女史が首相就任	サッチャー女史が首相就任	サッチャー女史が首相就任	尾県郷土資料館完成	尾県郷土資料館完成	尾県郷土資料館完成
都留市内ゴルフ場第二号として、中央都留力	市の中平和友好条約成立 成田空港開業	市の中平和友好条約成立 成田空港開業	青色申告宣言の都市宣言	青色申告宣言の都市宣言	青色申告宣言の都市宣言	沖縄復帰、沖縄県として発足	沖縄復帰、沖縄県として発足	沖縄復帰、沖縄県として発足



第一回市制祭



谷村町の染工場を訪問された昭和天皇(昭和21年)



谷村スキークラブのメンバー(昭和初期)



第15回都市対抗野球大会に優勝した桂クラブ(昭和16年)



谷村町大火の被害状況(昭和24年5月13日)



八朔祭りの早馬町若者連(昭和22年頃)

62

61

60

59

58

57

56

都留診療所開設(病床十九床内科)
モスクワ・オリンピックに日本不参加
ソ連のアフガニスタン介入
イラン・イラク戦争始まる

都留文科大学本部棟完成
地籍調査事業着手
国際障害者年

都留診療所整形外科増科
国際障害者年

国際バイパス都留第一トンネル工事着手(建
設省)
東北・上越新幹線開通

フォークランド紛争
都留市、道志村、秋山村、西桂町の森林組合
が合併し南都留森林組合として発足
大月都留衛生組合ごみ焼却施設完成
アメリカ合衆国テネシー州ヘンダーソンビル
市と姉妹都市提携調印

大韓航空機墜事件
厚原地区土地改良総合整備事業完成
都留市民ブール完成

第三次都留市長期総合計画策定(61~平成7)
大月都留衛生組合粗大ごみ処理施設完成

都留市民総合体育館完成
都留市民ブール完成

都留市総合運動公園楽山球場完成
都留市総合運動公園樂山球場完成

第41回国民体育大会リハーサル大会
中央道南側道線完成

江崎グリコ社長誘拐事件
アフリカ大飢饉 ガンジーインド首相暗殺

ロサンゼルス・オリンピック
日航ジャンボ機墜落

NTT発足
メキシコ大地震

都留市総合運動公園樂山球場完成
都留市総合運動公園樂山球場完成

第41回国民体育大会(かいじ国体)開催
筑波で国際科学技術博覧会開催

第三期山村振興農村漁業対策
訪問

第一回公式訪問団ヘンダーソンビル市を親善
バスケットボール成年男女・軟式野球少年男子

事業情報連絡施設整備工事完成
スペースシャトル爆発

東京サミット開催

都留文科大学社会学科増設
市訪問

第一回チビッコ海外使節団ヘンダーソンビル
スペースシャトル爆発

国鉄分割・民営化 JRTグループ発足
サン地開発事業着手
レーガン・ゴルバチヨフ会談、INF全廃条
約調印

未来への夢はばたく

一九七九年（昭和五十四年）から一九八五年（昭和六十年）までの七ヵ年計画で「都留市長期総合計画」が策定され、実施されました。この計画の最大の目標は、市民に「健康・教育・職場」を保証することになりました。昭和六十一年にはかいじ国体が開催され、都留市も重要な役割を果たしました。

そして現在は第三次都留市長期総合計画のもとに、二十一世紀に向けた街づくりを展開しています。この間に文化会館の開館、アメリカ合衆国テネシー州ヘンダーソンビル市との姉妹都市提携、北海道釧路市との友好都市提携、市民ホールの完成、都留市市民総合体育館の完成、さらには市立病院の完成など、多くの事業が成し遂げられていました。

一九九四年市制四〇周年を迎えた今年は、夢はさらに大きく広がっています。リニアモーターカー実験線の始動、サン地開発事業、都留いきものふれあいの里、文化の新拠点としての文化ホールの開設・・・。

都留市は長い歴史の歩みを踏まえたうえで、一貫した理想を常に求めながら、新しい世紀へとまた一步大きく躍進しつつあるのです。



昭和35年に開校した都留文科大学



市制10周年



昭和43年5月新庁舎完成



谷村町青年団による遺族慰安のタペ(昭和25年頃)

63

5

4

3

2

元年

3月	国道都留バイパス一部供用開始
4月	ヘンダーソンビル市公式訪問団来市
5月	新農村地域定住促進対策事業 「鹿留緑地広場（サンバーツク都留）」完成
6月	都留勤労者体育施設（サン・スポーツランド）完成
7月	都留少年少女発明クラブ発足
8月	第一回全国スポーツレクリエーション祭
9月	都留勤労者体育施設（サン・スポーツランド）完成
10月	都留市第一号故増田誠画伯
11月	沖縄県西原町青少年ふれあいの旅の一行が来
12月	市 サンタウン・玉川完成分譲
1月	昭和天皇崩御 年号平成に
2月	電が富士急行線に乗り入れ
3月	地域コミュニティセンター開所（禾生、盛里、東桂、宝）
4月	市民窓口オンライン化
5月	第三回公式訪問団ヘンダーソンビル市を訪問
6月	桂高校が現地の二校と姉妹校提携
7月	市立病院開院 内科、外科、病床数六〇床
8月	老人保健施設「つる」開所 入所定員一〇〇名
9月	サンタウン・九鬼完成分譲
10月	サンタウン・平栗完成分譲
11月	県立富士女性センター開館
12月	都留文科大学に文学専攻課程設置
1月	ふるさと会館開館
2月	ふるさと会館開館
3月	宝地区が資源ゴミ分別収集モデル地区に
4月	都留市文化ビル建設懇話会設置
5月	第二回ちびっこ海外使節団ヘンダーソンビル市訪問
6月	都留市文化ビル建設懇話会設置
7月	都留市文化ビル建設懇話会設置
8月	都留文科大学に比較文化学科設置
9月	市立病院に整形外科、小児科増床
10月	北海道釧路市と友好都市調印
11月	ふれあい俳句大会開催
12月	水道業務オンライン化
1月	都留市に比較文化学科設置
2月	市立病院に整形外科、小児科増床
3月	北海道釧路市と友好都市調印
4月	ふれあい俳句大会開催
5月	ヘンダーソンビル市から二回目の公式訪問団来市
6月	姉妹都市提携十周年記念式典開催
7月	都留文科大学に比較文化学科設置
8月	市立病院五十五床増床、一一五床に
9月	ヘンダーソンビル市から二回目の公式訪問団別収集開始
10月	都留市バイパス第二工区開通（宮原四〇〇m間）
11月	都留いきものふれあいの里完成